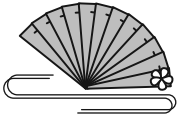




鎮守府 胆沢城

第117号 令和6年5月20日発行



古代人と遊び

奥州市埋蔵文化財調査センターでは、このたびロビー展示の一部をリニューアルして、「平安の遊び体験コーナー」を設けました。このコーナーでは、平安時代など古代の人々が楽しんだ「投壺(とうこ)・「かりうち」・「貝合わせ」・「盤すごろく」・「毬杖(ぎっちょう)」の5種類の遊びを紹介するとともに、道具の無料貸し出しも行っており、いつでも気軽に体験できるようになっています。

ところで、一言に古代の遊びといっても、そのジャンルやルーツ、遊ばれる場面などは実に様々です。例えば、「貝合わせ」は、トランプの神経衰弱のように、対になる貝殻を見つける遊びとしてよく知られていますが、元々は持ち寄った貝殻の珍しさや優美さを競う、貴族社会の遊びでした。一方、木の杖で毬を打ち合う「毬杖」は子どもの遊びで、平安時代の儀式や風俗などを描いた『年中行事絵巻』には、京の路上で「毬杖」に熱中する庶民の様子が活写されています。手持ちのコマを全てゴールさせる「盤すごろく」は、賭け事の対象になり、禁止令も出されています。

ルーツという点では、壺に矢を投げ入れる「投壺」は、中国から伝わった遊びで、『礼記』という儒教のテキストにそのやり方が記されています。また、「盤すごろく」は、そ

の源流はインドにあるとされます。そして、「かり」という木の棒をサイコロ代わりにする「かりうち」は、その復元にあって、「ユンノリ」という韓国の伝統的な遊びが参考にされました。古代の遊びを調べていると、はるかかなた遠い異国の文化が、どのような経緯でこの日本にたどり着いたのか、その道のりに思いをはせることがあります。

古代には他にも、漢字の偏を使った「偏つぎ」、馬に乗って杖で毬を打つ「打毬(だきゅう)」、今でもおなじみの「囲碁」や「蹴鞠(けまり)」など、たくさんの種類の遊びがありました。現代の私たちと同じように、古代の人々の生活も様々な遊びに彩られていたことでしょう。

今年、平安時代を舞台としたドラマや映画が公開されることにちなんで、古代の生活や文化にスポットライトが当たるようになってきました。ぜひこの機会に、当センターで当時の遊びを体験してみたいはいかがでしょうか？
(専門学芸員 大堀秀人)

※「かりうち」は、(独)国立文化財機構奈良文化財研究所の調査研究により復元された古代の遊戯です。

平安遊び体験コーナー

1Fロビーの体験コーナーをリニューアルしました。

平安時代の遊び道具を貸し出ししています。毬杖(ぎっちょう)は歴史公園にて体験となります。



道具貸し出し希望の方は受付カウンターへお越しください。



投壺

かりうち

貝あわせ

盤すごろく

毬杖

鎮守府探訪講座

2024

第1回 6/16(日)

「奥州、日本一の馬産地へのあゆみ」

講師：(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
主任文化財専門員 福島正和氏



第2回 7/21(日)

- 時間／13:30～15:00
- 定員／各回45人
- 受講料／各回400円(資料代込み)
- ※事前申し込み制です。

第3回 8/18(日)

第4回 9/8(日)

《全4回》

各回の詳細は、ホームページ・チラシをご覧ください。

お申込みは1回ごとにお願ひします。各回申込受付開始日が違います。詳しくはチラシ、ホームページ等でご確認ください。

1回ごとにお申込みください。



古代の宝石

体験学習会

トンボ玉をつくろう

～自分だけのトンボ玉でストラップづくり～

7/13(土)

①10:00～12:00

7/14(日)

②10:00～12:00

③14:00～16:00

7/15(月・祝)

④10:00～12:00



- 定員／各回4人(全16人)
- 対象／小学4年生以上
- 参加料／1,500円(保険料込み)
- ※参加料は前払いとなります。

6月13日(木)9:00から参加申込受付開始

(事業の日程・内容などは変更になる場合があります。詳細は、ホームページ・チラシ・市広報などでお知らせします。)



古代の生活にふれてみよう!

まいぶん 出前体験隊

学校やこども会、団体など訪問して一緒に体験します!

縄文?古墳?
胆沢城?

歴史のおはなしを聞く体験

まいぶん出張講座

ご希望のテーマ・
時間にあわせて
お話しします。
(小学校高学年向け)



出前体験隊メニュー

作りおきメニュー

- 勾玉づくり 600円/1人
- 古代風アクセサリーづくり..... 300円/1人
- アングイン編み 200円/1人
- お守りづくり 300円/1人
- 牛乳パックで羽子板づくり 200円/1人
- 弓矢体験 1,000円/1クラス
- 火起こし体験 1,000円/1クラス
- 平安の遊び体験 **新メニュー** 1,000円~/1クラス

※詳しくは別途チラシをご覧ください。直接お問合せください。

常設展示のご案内



鬼瓦

胆沢城跡
外郭南門出土
(9世紀)

今から1200年前に作られた胆沢城と古代東北蝦夷をテーマにした展示を行っています。発掘調査成果や、出土した遺物をご覧ください。

- 開館時間／9:00～16:30(入館は16:00まで)
- 観覧料／個人300円(団体15人以上は半額料金)
小・中・高校生 無料
- 休館日／火曜日・12月29日～1月3日

VR体験コーナー 胆沢城の当時の姿をCGで再現しました。



映像コーナー

『古代東北蝦夷の世界』上映
古代東北の歴史を100インチのスクリーン映像で紹介。

上映時間 9:30～15:30の
30分 1時間ごとに上映



2階展示室入り口

展示室入り口にたたずむ鎮兵(ちんべい)の像が、訪れる人を出迎えます。

鎮守府
胆沢城

第117号

令和6年5月20日発行

編集・発行

奥州市埋蔵文化財調査センター及び胆沢城跡歴史公園指定管理者
一般財団法人奥州市文化振興財団
奥州市埋蔵文化財調査センター

〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字九蔵田96-1
TEL 0197-22-4400 FAX 0197-22-4600
URL <http://www.oshu-bunka.or.jp/maibun/>
E-mail maibun@oshu-bunka.or.jp

私たち一般財団法人奥州市文化振興財団は、
○感動を創り、感動を共有する歴史・文化・スポーツの活動
○心豊かな子どもを未来に翔たかせる文化・スポーツの創造
を事業理念に掲げ、取り組んでいます。